

□学校の識別について（案）

ネクタイ・リボンは、リユースや転校等を配慮して市内統一とし、学校識別は、カラータブとする。学校ごとのカラータブの色は、教育委員会と校長会との話し合いで決定し、次回の検討委員会で報告する。

□ブレザーの下に着用するシャツについて（案）

シャツについては、経済的負担や自分の肌に合った生地などの配慮から白色のワイシャツとし、学校マークなど刺繍等を不要にし、どのメーカー既製服でも着用可にする。

□夏服（ポロシャツ）の導入について（案）

◆背景

冷暖房を設置した教室を増やしているが、登下校中や冷暖房のない教室での授業中など、夏の暑さによって、授業に集中できなかつたり、不快に感じたりしている生徒も多い。

また、「通気性が悪く、蒸れる」、「汗臭くなる、臭いがする」、「汗が乾かない、汗ジミができる」、「洗濯後のシワ（アイロンが必要）」、「汚れが目立つ」、「夏制服のシャツの透けが気になる」、「洗濯しても汚れや臭いが落ちない」など、既存夏服に対しての着用時の不快感や見た目、洗濯・お手入れに関することへの困り事の意見が寄せられている。

◆方針

通気性がよく快適に過ごせる素材のポロシャツを導入する。汚れや透けに配慮した色を選考する。

また、紫外線や室内外の気温の変化や自分の体調、環境にあった服装の着用ができることが求められていることからカーディガンの着用を認める。

◆導入時期

導入に際しては、児童・生徒及び保護者の意見を十分に取り入れられる時間と場が必要である。また制服取扱店の準備期間の確保のため配慮が必要である。

以上のことから、夏服の導入時期は令和6年4月を目標とする。